

丹波篠山市立篠山東中学校

校長 溝端 洋美

学校評価に係わる「教育アンケート(後期)」のお礼と結果のお知らせ

暖冬の冬と言われながら、ようやく本来の冬の気配を感じるようになった今日この頃ですが、保護者の皆様におかれましては、いかががお過ごしでしょうか。平素は本校教育に対しまして温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。さて、このたびお世話になりました「教育アンケート(後期)」では、お忙しい中ご回答いただきありがとうございます。その結果についてご報告させていただきます。数値はあくまでも全校生や全保護者の平均値ですので、ご理解くださいようお願いいたします。

なお、今回の結果を全職員で共有検討しながら、来年度の教育活動の参考にさせていただきたいと思っております。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

※表の中の「生徒」は全校生を意味し、「保護者」は全校生の保護者(アンケートにご協力していただいた保護者)を意味します。

令和元年度丹波篠山市立篠山東中学校「学校評価」まとめ(後期)

分野①「確かな学力」

対象	分野	質問内容	前々回 (昨年度後期)		前回 (今年度前期)		(令和元年度後期)								
			指数順位	平均指数	指数順位	平均指数	平均指数	% (4)		% (3)		% (2)		% (1)	
								よく	少し	よく	少し	あてはまる	あてはまらない		あてはまる
生	「確かな学力」	授業は工夫されており、分かりやすい。 ペア学習やグループ学習の話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりできている。 授業の最初に「めあて」が示され、最後には「ふりかえり」がされている。 平日(月～金)において、学校が目指している各学年の時間(1年1時間45分以上、2年生2時間以上、3年生2時間15分以上)、家庭学習をしている。 ※塾での学習も含める。 毎日、自主学習ノートに取り組んでいる。 授業でわからないことは、休み時間、放課後の学習会などを通して、先生に教えてもらえる機会がある。	9	3.43	11	3.40	8	3.52	51.65%	48.35%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
			7	3.46	7	3.51	7	3.55	58.89%	36.67%	95.6%	4.4%	0.0%	4.4%	
徒	「確かな学力」	学校の最初に「めあて」が示され、最後には「ふりかえり」がされている。 平日(月～金)において、学校が目指している各学年の時間(1年1時間45分以上、2年生2時間以上、3年生2時間15分以上)、家庭学習をしている。 ※塾での学習も含める。 毎日、自主学習ノートに取り組んでいる。 授業でわからないことは、休み時間、放課後の学習会などを通して、先生に教えてもらえる機会がある。	15	3.08	15	3.07	16	3.03	27.47%	48.35%	75.8%	24.2%	0.0%	24.2%	
			18	2.91	18	2.77	17	2.88	26.37%	39.56%	65.9%	28.6%	5.5%	34.1%	
保	「確かな学力」	学校は、授業を工夫し、分かりやすい授業をしている。 学校は、ペア学習やグループ学習などの話し合う活動を授業に取り入れ、学習内容がよく理解できるようになっている。 お子様は、平日(月～金)、学校が目指している各学年の時間(1年1時間45分以上、2年生2時間以上、3年生2時間15分以上)、家庭学習ができています。 ※塾での学習も含める。 お子様は、毎日、自主学習ノートに取り組んでいる。 お子様が、授業でわからなかったことを、休み時間、木曜日の放課後などを通して、教えてもらえる機会がある。	2	3.65	2	3.70	5	3.71	74.73%	20.88%	95.6%	4.4%	0.0%	4.4%	
			14	3.33	17	2.96	18	2.83	22.22%	43.33%	65.6%	30.0%	4.4%	34.4%	
者	「確かな学力」	学校は、授業を工夫し、分かりやすい授業をしている。 学校は、ペア学習やグループ学習などの話し合う活動を授業に取り入れ、学習内容がよく理解できるようになっている。 お子様は、平日(月～金)、学校が目指している各学年の時間(1年1時間45分以上、2年生2時間以上、3年生2時間15分以上)、家庭学習ができています。 ※塾での学習も含める。 お子様は、毎日、自主学習ノートに取り組んでいる。 お子様が、授業でわからなかったことを、休み時間、木曜日の放課後などを通して、教えてもらえる機会がある。	11	3.22	13	3.14	11	3.16	27.37%	62.11%	89.5%	10.5%	0.0%	10.5%	
			8	3.31	10	3.23	9	3.23	31.58%	60.00%	91.6%	8.4%	0.0%	8.4%	
者	「確かな学力」	学校は、授業を工夫し、分かりやすい授業をしている。 学校は、ペア学習やグループ学習などの話し合う活動を授業に取り入れ、学習内容がよく理解できるようになっている。 お子様は、平日(月～金)、学校が目指している各学年の時間(1年1時間45分以上、2年生2時間以上、3年生2時間15分以上)、家庭学習ができています。 ※塾での学習も含める。 お子様は、毎日、自主学習ノートに取り組んでいる。 お子様が、授業でわからなかったことを、休み時間、木曜日の放課後などを通して、教えてもらえる機会がある。	18	2.69	18	2.60	17	2.68	17.53%	43.30%	60.8%	28.9%	10.3%	39.2%	
			5	3.49	5	3.51	7	3.33	46.39%	42.27%	88.7%	9.3%	2.1%	11.3%	
者	「確かな学力」	学校は、授業を工夫し、分かりやすい授業をしている。 学校は、ペア学習やグループ学習などの話し合う活動を授業に取り入れ、学習内容がよく理解できるようになっている。 お子様は、平日(月～金)、学校が目指している各学年の時間(1年1時間45分以上、2年生2時間以上、3年生2時間15分以上)、家庭学習ができています。 ※塾での学習も含める。 お子様は、毎日、自主学習ノートに取り組んでいる。 お子様が、授業でわからなかったことを、休み時間、木曜日の放課後などを通して、教えてもらえる機会がある。	17	2.99	17	2.73	18	2.60	10.64%	45.74%	56.4%	37.2%	6.4%	43.6%	

考察

「生徒」「保護者」ともに今回も「生徒の家庭学習」に対して、十分な時間が取れていないという数値が高かった。学校側としてもその学習の定着を具体的にどう指導していくかの手立てを今後も考えていく必要がある。また、「補充的な学習」に対する対応については「生徒」「保護者」ともに満足しておらず、これは授業以外の時間の中で、「がんばりタイム」の活用など今後検討する余地があるものと考えられる。また、「授業に対する理解度」は「生徒」「保護者」共に前回と比べて若干上がっている。今後もしっかり授業の実現に向けて研鑽を重ねていく必要がある。「生徒」の協同学習に対する効果、意欲については高い数値が見られ、今まで取り組んできた成果が発揮されつつあると考える。

分野②「やさしい心」

対象	分野	質問内容	前々回 (昨年度後期)		前回 (今年度前期)		(令和元年度後期)							
			指数順位	平均指数	指数順位	平均指数	平均指数	% (4)		% (3)		% (2)		% (1)
								よく	少し	よく	少し	あてはまる	あてはまらない	
生	「やさしい心」	「いじめ」を受けたり、見たり、聞いたりすると、だれかに相談する。 道徳の時間にしっかり考えることができている。 自分は篠山が好きで、「ふるさと」を愛している。 お子様は、「いじめ」を受けたり、見たり、聞いたりすると、だれかに相談する。 お子様は、人が困っていたら、進んで助けたり手伝ったりすることができている。 お子様は、「篠山」が好きで、郷土愛を持っている。	10	3.40	6	3.55	6	3.60	67.0%	26.4%	93.4%	5.5%	1.1%	6.6%
			5	3.49	1	3.75	4	3.71	74.7%	22.0%	96.7%	3.3%	0.0%	3.3%
徒	「やさしい心」	「いじめ」を受けたり、見たり、聞いたりすると、だれかに相談する。 道徳の時間にしっかり考えることができている。 自分は篠山が好きで、「ふるさと」を愛している。 お子様は、「いじめ」を受けたり、見たり、聞いたりすると、だれかに相談する。 お子様は、人が困っていたら、進んで助けたり手伝ったりすることができている。 お子様は、「篠山」が好きで、郷土愛を持っている。	12	3.37	8	3.47	12	3.26	42.9%	40.7%	83.5%	15.4%	1.1%	16.5%
			15	3.09	11	3.23	10	3.21	34.0%	53.6%	87.6%	11.3%	1.0%	12.4%
保	「やさしい心」	「いじめ」を受けたり、見たり、聞いたりすると、だれかに相談する。 道徳の時間にしっかり考えることができている。 自分は篠山が好きで、「ふるさと」を愛している。 お子様は、「いじめ」を受けたり、見たり、聞いたりすると、だれかに相談する。 お子様は、人が困っていたら、進んで助けたり手伝ったりすることができている。 お子様は、「篠山」が好きで、郷土愛を持っている。	9	3.25	8	3.33	8	3.32	36.1%	59.8%	95.9%	4.1%	0.0%	4.1%
			13	3.13	15	3.01	14	3.01	26.8%	50.5%	77.3%	20.6%	2.1%	22.7%

考察

この分野では大きく問題となるような項目は見受けられないが、以前から課題である「郷土愛」については今回、過去3回の中では最も低い値を示した。いろいろな場面で学校側も「郷土愛」への働きかけを具体的に考え、更なる充実を目指して取り組んでいかなければいけない。

分野③「たくましい心と体」

対象	分野	質問内容	(令和元年度後期)											
			前々回 (昨年度後期)		前回 (今年度前期)									
			指数順位	平均指数	指数順位	平均指数	平均指数	指数順位	% (4)	% (3)	あてはまる	% (2)	% (1)	てない はま らあ
生徒	「たくましい心と体」	自分にはよいところがある。 学校に行くのが楽しい。 先生は悩みや思いを聞いてくれる。 家庭内や地域の中で、あいさつをしている。 学校内や登下校中、安全に気をつけている。 社会のルールや学校の生活の心得を意識して生活をしている。 家庭内では親子でよく話をしている。 部活動に意欲的に取り組んでいる。 (入部もしくは現在活動していない生徒《3年生を含む》は空白で結構です) 情報機器(自分や家族の携帯・スマホ・コンピュータなど)の使い方について、家庭で約束が決められており、守っている。 お子様は、学校に楽しく行っている。 学校は、子どもの悩みや思いを聞いてくれる。 お子様は、家庭や地域の中であいさつをしている。 お子様は、登下校中など、安全に気をつけている。 お子様は、社会のルールを身につけさせようとしている。 家庭内では親子でよく話している。 お子様が現在、部活動に入部・活動している方にたずねます。 お子様は、部活動に意欲的に取り組んでいる。 情報機器(子ども本人のもの、家族のもの、一般的なもの)の使い方について、家庭で約束を決め、お子様に守らせている。	16	3.07	16	3.07	15	3.06	30.8%	47.3%	78.0%	18.7%	3.3%	22.0%
			6	3.48	12	3.29	11	3.28	46.2%	38.5%	84.6%	12.1%	3.3%	15.4%
			13	3.35	13	3.29	13	3.21	44.0%	37.4%	81.3%	14.3%	4.4%	18.7%
			3	3.58	5	3.64	2	3.73	73.6%	25.3%	98.9%	1.1%	0.0%	1.1%
			4	3.57	4	3.67	3	3.72	72.5%	26.4%	98.9%	1.1%	0.0%	1.1%
			11	3.37	9	3.46	9	3.43	49.5%	44.0%	93.4%	6.6%	0.0%	6.6%
			8	3.44	10	3.41	10	3.41	56.0%	31.9%	87.9%	9.9%	2.2%	12.1%
			1	3.71	3	3.70	1	3.81	74.2%	22.6%	96.8%	3.2%	0.0%	3.2%
			17	3.04	14	3.18	14	3.18	39.6%	42.9%	82.4%	14.3%	3.3%	17.6%
			4	3.50	3	3.55	6	3.44	54.6%	35.1%	89.7%	10.3%	0.0%	10.3%
保護者	「たくましい心と体」	学校は、子どもの悩みや思いを聞いてくれる。 お子様は、家庭や地域の中であいさつをしている。 お子様は、登下校中など、安全に気をつけている。 お子様は、社会のルールを身につけさせようとしている。 家庭内では親子でよく話している。 お子様が現在、部活動に入部・活動している方にたずねます。 お子様は、部活動に意欲的に取り組んでいる。 情報機器(子ども本人のもの、家族のもの、一般的なもの)の使い方について、家庭で約束を決め、お子様に守らせている。	16	3.04	16	2.98	15	2.94	20.8%	55.2%	76.0%	21.9%	2.1%	24.0%
			7	3.39	6	3.50	2	3.52	54.6%	43.3%	97.9%	2.1%	0.0%	2.1%
			3	3.51	2	3.56	3	3.51	54.6%	42.3%	96.9%	3.1%	0.0%	3.1%
			2	3.53	4	3.54	1	3.53	54.6%	44.3%	99.0%	1.0%	0.0%	1.0%
			6	3.39	7	3.44	4	3.50	53.6%	42.3%	95.9%	4.1%	0.0%	4.1%
			1	3.68	1	3.63	5	3.50	58.1%	35.5%	93.5%	4.8%	1.6%	6.5%
			14	3.10	14	3.01	16	2.91	22.7%	47.4%	70.1%	26.8%	3.1%	29.9%

考察

「学校に行くのが楽しい」の項目が「生徒」「保護者」は共に若干下がっている。また、学校側が「生徒の悩みや思いを受け止めているか」という項目については「生徒」「保護者」ともにその数値は下がっており、特に「保護者」においては前回に引き継ぎ平均3.00を下回る値を示した。学校側としては結果を真摯に受け止め、今後の対応を慎重かつ丁寧に追求していく必要がある。また、情報機器の取り扱いに対する家庭内でのルール作りについて「生徒」については様々な取り組みが成果を出て上昇しているが、「保護者」については下降傾向にある。今後家庭での話し合いの場をもつてもらうような働きかけや生徒自身から発信される家庭でのよりよい使い方の実行が改善へのカギとなる。

分野④「連携・協働」

対象	分野	質問内容	(令和元年度後期)											
			前々回 (昨年度後期)		前回 (今年度前期)									
			指数順位	平均指数	指数順位	平均指数	平均指数	指数順位	% (4)	% (3)	あてはまる	% (2)	% (1)	てない はま らあ
保護者	「連携・協働」	学校だより、学級だより、保健だより、ホームページなどを通して、学校の様子がよく分かる。 学校は、保護者や地域の意見を真摯に受け止め、連携を積極的に進めている。	10	3.23	9	3.27	12	3.10	20.6%	70.1%	90.7%	8.2%	1.0%	9.3%
			12	3.17	12	3.17	13	3.07	25.3%	58.9%	84.2%	13.7%	2.1%	15.8%

考察

家庭地域との連携においては「あてはまらない」とのご意見を踏まえて、学校からの発信のあり方を見つめ直し、工夫していきたい。